



CMMMA Colloquium

第47回 現象数理学コロキウム

47

異常気象事象の 時空間解析



講演者：統計数理研究所 松井知子
MATSUI Tomoko

2022年 10月18日(火)

17:00 ~ 18:00

オンライン Web コロキウム

(Zoom: Webinar 機能利用) ※事前申込制 →



明治大学先端数理科学インスティテュート

文部科学省 共同利用・共同研究拠点

現象数理学研究拠点



Abstract:

近年、地球温暖化や都市部でのヒートアイランド現象が深刻化して、熱波や局所的豪雨などの異常気象事象が問題となっています。この問題に対処するためには、異常気象事象をきめ細かく時間的、空間的に解析する技術が必要となります。一方、2010年代以降のビッグデータ時代においては多くのデータが時空間データであることから、ガウス過程モデルや状態空間モデルなどの統計モデルを用いた時空間解析の研究が活発化しています。しかし、それらのモデルは一般に平均値周辺のデータはよく表現できるものの、異常気象事象の極値周辺のデータは必ずしもうまく捉えられません。今回、統計的な時空間モデルについて概観するとともに、極値データを表現するために Tukey g-and-h 分布を利用した時空間解析手法についてご紹介します。

■連絡先

東京都中野区中野 4-21-1 明治大学中野キャンパス 8階
明治大学先端数理科学インスティテュート

Tel. 03-5343-8067 E-mail: mims@mics.meiji.ac.jp